

**ＷＩＮＤ　ＯＦ　ＫＯＢＥ！**

**神戸運輸監理部情報**

**令和７年１月１日　　　国土交通省 神戸運輸監理部**

**第８０１号**





**日没直後の**

**帆船と神戸港の風景**

**フォトミュージアム**

神戸運輸監理部　広報編集

***サブタイトル「WIND　OF KOBE！」は、湧き起こる風の清新さをイメージしています***

**今月の監理部情報・目次**

**◆年末年始の海上交通輸送に関する安全総点検を実施！・２**

**◆バイリンガルスクールで出前授業を実施しました　・・３**

**◆主要業務指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４**

**◆船員職業紹介状況・・・・・・・・・・・・・・・・・５**

**◆倉庫業の新規登録・・・・・・・・・・・・・・・・・６**

**◆倉庫業の変更登録（新設）・・・・・・・・・・・･・・６**

**◆旅客不定期航路事業の廃止・・・・・・・・・・・・・８**

**◆１月の行事予定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・９**

**◆１２月の記者発表状況・・・・・・・・・・・・・・・９**

年末年始の海上交通輸送に関する安全総点検を実施！

～ジャンボフェリー株式会社にて開始式を実施しました～

国土交通省では、多客繁忙期である年末年始を前に、陸・海・空の輸送機関の安全を確保するため、「年末年始の輸送等にかかる安全総点検」に取り組んでいます。

＜臼井監理部長による点検＞

神戸運輸監理部においても、１２月１０日から１２月２０日の間、海上保安部と連携し神戸・淡路島地区において８社１８隻、姫路・家島地区において５社１２隻を対象に運航の安全、新型インフルエンザ感染症対策等の実施状況を確認し、併せて輸送機関等の安全に対する意識を高めることを目的に安全総点検を実施し、総点検の初日にはジャンボフェリー株式会社の「りつりん２」にて開始式を行いました。

開始式では臼井神戸運輸監理部長、戸部神戸海上保安本部次長、山神ジャンボフェリー株式会社代表取締役社長より挨拶が行われ、その後点検班は２班に分かれ各種点検等を実施しました。

点検A班は重点点検事項である安全に関する設備の確実な備付け及び旅客・乗組員・貨物に関する安全対策の実施状況（特に火災対策（消火器等の点検、避難誘導訓練の実施）、荒天時の体制の準備状況（適切な情報収集体制、適切な当直体制）、飲酒対策の実施状況）を中心に救命胴衣や救命筏等の救命設備の点検や消火ホース、消防員装具等の消火設備等の点検を行いました。

＜船長・運航管理者に対する

ヒアリングを実施＞

点検B班は重点点検事項である法令及び安全管理規程（特に、安全方針及び安全重点施策の策定・見直し、安全統括管理者又は運航管理者の選任に関する事項、気象・海象条件を踏まえた運航の可否判断・航行中止の判断、乗組員の健康状態及び過労状態の把握）の確実な遵守状況を中心に船長・運航管理者に対してヒアリングを実施し、適正な運航を実施している旨確認を行いました。

＜避難誘導訓練の様子＞

点検終了後にはジャンボフェリー株式会社の避難誘導訓練を視察し、開始式は終わりました。

神戸運輸監理部では、今後もすべての方が安心してご乗船いただけるよう、旅客船の点検を強化していくとともに、事業者の取り組みへの支援を行ってまいります。

（海上安全環境部　運航労務監理官）

～バイリンガルスクールで出前授業を実施しました～

神戸運輸監理部では、小中学生を対象に「海」「船」「港」への理解を深め、興味を持ち親しんでもらうため、関係団体と連携し、出前授業を実施しています。

１１月２０日（水）、神戸市東灘区にあるバイリンガルスクールにおいて、海の魅力と船の役割、また、神戸港の大切さを伝える出前授業を行いました。

今回は、貿易や輸出入に関して探求学習中である関西国際学園 初等部 小学４年生の児童に対し、海に囲まれた日本では、原料や食料など様々な物資の輸送に船が使われて貿易量の９９.６％を占めていることや、港が私たちの暮らしに重要な役割を担っていることなどについて、クイズを交えながら授業を進めました。

講師である練習船の元船長 岡村海事振興部長が、子どもたちにメリケン波止場の由来を訪ねると「ＡＭＥＲＩＣＡＮ」と、さすがバイリンガルスクールの児童！綺麗な発音で答えてくれました。

また、輸出入が止まったらどんな影響があるかの問いには、それぞれ真剣なまなざしで、テキストに思い思いの答えを書き込んでいました。

その後も貿易には欠かせない船の仕事の大切さ・魅力を伝えると「船乗りになりたい」と声があがり、神戸港の役割・重要性に触れると、関心を持って聞き入り「神戸港には（年間）どれぐらいの荷物が入ってくるの？」など、時間が足りないほど質問の手が挙がり、最後は全員の「敬礼」で授業を締めくくりました。

今回の学習について、子ども達からは「もっと知りたい」「もう一度やりたい」、先生からは「普段の授業より、キラキラと目を輝かせて話を聞く子ども達が、とても印象的だった」「是非、次年度もお願いしたい」などの嬉しい感想やお言葉をいただきました。

神戸運輸監理部では、船員をはじめ、海事分野における若手人材の確保を目指し、神戸海事地域人材確保連携協議会や神戸地区内航船員確保対策協議会等と連携を図り、小中高生対象の出前授業、体験乗船・施設見学会や海洋教室などに今後も取り組んで参ります。



（海事振興部　船員労政課）

◆　主要業務指標

（ **令和６年１２月** ）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | | | 実　　　績 | 前年同月比 |
| １．管内発着フェリー・旅客船方面別輸送量  **（令和６年１０月分**） | 九　　州  方　　面 | | 旅　客 | ４８，１４９人 | １１６．１％ |
| 車　両 | ３６，２１９台 | １１４．２％ |
| 淡路四国  方　　面 | | 旅　客 | ８９，４１８人 | １０１．４％ |
| 車　両 | ２３，２７１台 | １１７．９％ |
| ２．神戸港起点遊覧船乗船者数  **（令和６年１０月分）** | 総　　　数 | | | ４８，８７４人 | １１１．０％ |
|  | 内：ﾚｽﾄﾗﾝｼｯﾌﾟ | | ２５，８７３人 | １１６．１％ |
| ３．神戸港内貿貨物量【速報値】  　　（**令和６年７月分**） | 純内貿貨物量  （ﾌｪﾘｰ貨物除く） | | | ６６５千㌧ | ９８．２％ |
| 中継貨物量 | | | ６６５千㌧ | ９２．２％ |
| ４．神戸港コンテナ船入港隻（**令和６年７月分**） | | | | ３２６隻 | ９７．９％ |
| ５．神戸港外貿コンテナ貨物取扱量【速報値】  （**令和６年７月分**） | 総　　　量 | | | １８２．８４３TEU | １０２．７％ |
|  | 内：ﾄﾗﾝｼｯﾌﾟ貨物 | | ７８TEU | ２９．２％ |
| ６．神戸港港湾労働者数【速報値】  　　（**令和６年１１月末現在**） | 総　　　数 | | | ５,３４１人 | ９７．５％ |
|  | 内：船　内 | | １,２１０人 | ９７．７％ |
|  | 内：沿　岸 | | ３,３３８人 | ９６．８％ |
| ７．神戸市内倉庫貨物入庫量  **（令和６年１０分）** | 普通倉庫 | | | ４８０千㌧ | ９５．５ ％ |
| 冷蔵倉庫 | | | １０９千㌧ | １１５．２ ％ |
| ８．神戸市内倉庫貨物保管残高  **（令和６年１０月分）** | 普通倉庫 | | | ９６９千㌧ | ９８．７ ％ |
| 冷蔵倉庫 | | | １８６千㌧ | １０２．６ ％ |

（注）①３．の中継貨物量は､神戸港輸入貨物を国内他港へ移出したもの及び神戸港輸出貨物で国内他港から移入したものである｡

　 　 ②５．のトランシップ貨物は､外航船で輸送して来た貨物を神戸港で他の外航船に積み替えて輸送したものである｡

　 　 ③３．４．５．の資料出所は､神戸市港湾局であり､６．の資料出所は､神戸公共職業安定所神戸港労働出張所である｡

④７．８．の資料出所は、兵庫県倉庫協会及び兵庫県冷蔵倉庫協会である。

（総務企画部物流施設対策官、海事振興部旅客課、貨物・港運課）

◆　船員職業紹介状況（令和６年１１月）

最近３か月間の船員職業紹介実績表　　　　　　　　（単位：人）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 月　　　別 | 令和６年９月 | 令和６年１０月 | 令和６年１１月 |
| 区　　　分 |  |
| 合　　　　計 | 求人数 | ２５ | ３２ | ４４ |
| 求職数 | １５ | ５ | ８ |
| 求職者成立数 | １ | ３ | ２ |
| 外　航　船 | 求人数 | ０ | １ | ０ |
| 求職数 | １ | ２ | １ |
| 求職者成立数 | ０ | ０ | ０ |
| 内　航　船  （旅客船を含む） | 求人数 | １７ | ２５ | ３４ |
| 求職数 | １１ | ３ | ６ |
| 求職者成立数 | １ | ２ | １ |
| その他船舶  （曳船・作業船等） | 求人数 | ７ | ６ | １０ |
| 求職数 | ３ | ０ | １ |
| 求職者成立数 | ０ | １ | １ |
| 漁　　　船 | 求人数 | １ | ０ | ０ |
| 求職数 | ０ | ０ | ０ |
| 求職者成立数 | ０ | ０ | ０ |
| 有効求人倍率（倍） | | ４．４８ | ４．０４ | ４．４１ |

最近３か月間の船員の失業給付金支給実績

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 月　　　別 | 令和６年９月 | 令和６年１０月 | 令和６年１１月 |
| 区　　　分 |  |
| 失業給付金受給者実数（人） | | ０ | １ | ６ |
| 失業給付金支給額　（千円） | | ７５６ | ４９３ | ７７８ |

※失業給付金受給者実数とは、当月中に失業給付金を支給した者の実数である。

　　　　　　　　　　　　　　　（海事振興部　船員労政課）

◆　倉庫業の新規登録（令和６年１１月）

【 事業者名 】株式会社ヤナギ商運

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 所在地 | 兵庫県加東市喜田一丁目２番地１ | | | 代表者 | | 代表取締役　柳　隆志 | |
| 倉庫の概要 | 倉庫の名称 | 本社営業所倉庫 | | | | | |
| 類　別 | 一類倉庫 | 位　置 | | 加東市喜田一丁目７番３、７番４、  ７番５ | | |
| 構　造 | 木造枠組工法、金属サイディング横張、ガルバリウム鋼板たてひら葺、平屋建 | | | | | |
| 面　積 | 698㎡ | 登録年月日 | | | | 令和６年１１月２６日 |

◆　倉庫業の変更登録（新設）（令和６年１１月）

【 事業者名 】三徳ロジスティクス株式会社

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 所在地 | 兵庫県揖保郡太子町阿曽６４４番地１ | | | 代表者 | | | 代表取締役　金田　陽子 |
| 倉庫の概要 | 倉庫の名称 | 太子ロジスティクスセンターE棟 | | | | | |
| 類　別 | 一類倉庫 | 位　置 | | 兵庫県揖保郡太子町阿曽字西春日  ７１５番 | | |
| 構　造 | 鉄骨造、角波サイディング張、ガルバリウム鋼板折板葺、  平屋建（準耐火建築物） | | | | | |
| 面　積 | 1,181㎡ | 登録年月日 | | | 令和６年１１月６日 | |
| 倉庫の概要 | 倉庫の名称 | 太子ロジスティクスセンターF棟 | | | | | |
| 類　別 | 一類倉庫 | 位　置 | | 兵庫県揖保郡太子町阿曽字西春日  ７１５番 | | |
| 構　造 | 鉄骨造、角波サイディング張、ガルバリウム鋼板折板葺、  平屋建（準耐火建築物） | | | | | |
| 面　積 | 1,181㎡ | 登録年月日 | | | 令和６年１１月６日 | |

【 事業者名 】氷上物流株式会社

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 所在地 | 兵庫県丹波市氷上町氷上  ２３番地の１ | | | 代表者 | | 代表取締役　北野泰守 | |
| 倉庫の概要 | 倉庫の名称 | 本社第１倉庫 | | | | | |
| 類　別 | 一類倉庫 | 位　置 | | 丹波市氷上町常楽字中川原１４４番２、１４４番１、１４４番３、１４５番 | | |
| 構　造 | 鉄骨造角波サイディング張ガルバリウム鋼板折板葺２階建（準耐火建築物） | | | | | |
| 面　積 | 1,613㎡ | 登録年月日 | | | | 令和６年１１月１３日 |

【 事業者名 】日本通運株式会社

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 所在地 | 東京都千代田区神田和泉町２番地 | | | 代表者 | | | 代表取締役社長　竹添　進二郎 |
| 倉庫の概要 | 倉庫の名称 | ＮＸ尼崎港危険物１号倉庫 | | | | | |
| 類　別 | 危険品倉庫 | 位　置 | | 尼崎市東海岸町３８番地 | | |
| 構　造 | 鉄骨造ガルバリウム鋼板張ガルバリウム鋼板葺平屋建 | | | | | |
| 面　積 | 937㎡ | 登録年月日 | | | 令和６年１１月２０日 | |
| 倉庫の概要 | 倉庫の名称 | ＮＸ尼崎港危険物２号倉庫 | | | | | |
| 類　別 | 危険品倉庫 | 位　置 | | 尼崎市東海岸町３８番地 | | |
| 構　造 | 鉄骨造ガルバリウム鋼板張ガルバリウム鋼板葺平屋建 | | | | | |
| 面　積 | 972㎡ | 登録年月日 | | | 令和６年１１月２０日 | |
| 倉庫の概要 | 倉庫の名称 | ＮＸ尼崎港危険物野積倉庫 | | | | | |
| 類　別 | 危険品野積倉庫 | 位　置 | | 尼崎市東海岸町３８番地 | | |
| 構　造 | 鉄骨造ガルバリウム鋼板張ガルバリウム鋼板葺平屋建 | | | | | |
| 面　積 | 591㎡ | 登録年月日 | | | 令和６年１１月２０日 | |

【 事業者名 】山九株式会社

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 所在地 | 福岡県北九州市門司区港町6番7号 | | | 代表者 | | 代表取締役社長　中村　公大 | |
| 倉庫の概要 | 倉庫の名称 | 姫路物流事業所　姫路ケミカルセンター2期 | | | | | |
| 類　別 | 危険品倉庫 | 位　置 | | 兵庫県姫路市飾磨区今在家１０８８番 | | |
| 構　造 | 鉄骨造ALCｔ１００鋼製折板断熱材裏貼平屋建 | | | | | |
| 面　積 | 976㎡ | 登録年月日 | | | | 令和６年１１月２２日 |

◆　旅客不定期航路事業の廃止

【 事業者名 】株式会社ダックツアー・タイコー

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所在地 | 兵庫県神戸市中央区港島中町２－２－１、７－２－２０３ | 代表者 | 代表取締役　大西 淳也 |
| 航路 | 高浜周遊（神戸不第５４８号） | | |
| 廃止日 | 令和６年９月３０日 | | |

【 事業者名 】株式会社淡路ジェノバライン

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所在地 | 兵庫県淡路市岩屋９２５－２７ | 代表者 | 代表取締役　清水 道 |
| 航路 | 明石港～津名港～洲本港～福良港～鳴門海峡経由～富島港～坂手港～明石港  （神戸不第１１０号） | | |
| 廃止日 | 令和６年１２月３１日 | | |

◆　１月の行事予定

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日　程 | 行　事　（ 場　所 ） | 担　当　課 |
| ２４日（金） | 近畿地方交通政策審議会　神戸船員部会  （神戸第２地方合同庁舎） | 海事振興部  船員労政課 |

　　　　　　　　（総務企画部　総務課）

◆　１２月の記者発表状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日程 | 発表事項 | 担当部課 |
| ２日 | セミナー「海上輸送を支える無線通信について」を開催 | 海事振興部 船舶産業課 |
| ３日 | 「めざせ！海技者セミナー ＩＮ ＫＯＢＥ」を開催 | 海事振興部 船員労政課 |
| ４日 | 「年末年始の輸送等に関する安全総点検」を実施 | 海上安全環境部 総務企画部 安全防災危機管理課 |
| ５日 | ～練習船 元船長が海の魅力を語る～神戸市内の中学校で出前授業を実施 | 海事振興部 船員労政課 |
| ２０日 | 造船・舶用事業者に向けた人材確保・育成に係る造船所工場見学を開催 | 海事振興部 船舶産業課 |
| ２４日 | 「輸送の安全の確保に関する命令」の発出について | 海上安全環境部 運航労務監理官 |
| ２４日 | 路線バス事業者に対する警告について | 兵庫陸運部　 監査部門 |

（総務企画部　広報対策官）

新しい年を迎えました。

ぼくは、今年はちょっとだけ新しい事をしたいな。

冬の寒さは一段と冷え込みます。

どうかお身体にはお気をつけ下さい。



神戸運輸監理部マスコットキャラクター「こうべぇ」

